

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	施設の立地場所は、周りが山に囲まれている山の中腹に位置しており、近くには河川、山崎断層があり、土砂災害の危険性がある。	避難マニュアル、非常災害対策計画を作成し、避難訓練、防災訓練を行い、職員一人一人の防災意識向上を図ります。	防災訓練として、10月に避難訓練と炊き出しを、家族や地域の協力を得て実施します。 避難マニュアルを作成します 防災計画書を作成します	6ヶ月
2	36	年6回以上の研修を、法人主催と、小規模多機能施設との合同研修を実施し、参加も法人の中で出席率は一番高かったが、このテーマの研修が今年度は欠けていた。	プライバシー確保についての研修を、最低年に1回開催し、個人情報保護、個人のプライバシー、保護と人権尊重を実践します。	研修の年間計画に毎年入れます 研修記録を研修委員がきちっとファイルします 誰でもいつでも研修内容等確認出来る様にしておきます	6ヶ月
3	33	今年度看取り、ターミナルケアについての研修が行われ、4名の参加者があった。しかし、施設的にも整備が不十分である。超高齢の入所者が多く、終末ケア実施の必要性が高くなっている	かかりつけ医との連携で今でも出来る事で最大限の対応を行う。 研修を行い、職員の意識と介護のスキル向上に努めます	延命について等、本人、家族の意向についての意思確認を再度行い、文書に残し、意向に添える様を図ります。 終末期ケアについて研修を行います。 かかりつけ医、かかりつけ病院との連携確認を行い、出来るだけの支援を図ります	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。